

協議題「学校と家庭でともに進める情報モラル教育の在り方」

1 協議題設定の理由

インターネットや携帯電話の普及に伴い、子どもたちがトラブルに巻き込まれる事件が多発している。教師や保護者は、こうした問題をこれまで経験したことがなく、子どもへの指導も十分にできていない。

2 協議内容

県内の子どもの携帯電話やコンピュータの利用状況やネットトラブルなどの実態調査を行い、以下の点から学校や家庭における情報モラル指導の在り方について協議し、情報モラル育成の効果的な手立てを明らかにする。

- 児童生徒の情報通信ネットワークへの関わり方について
- 学校において取り組むべき情報モラル指導について
- 家庭と連携した情報モラル指導について

3 協議経過

(1) 平成20年度

児童生徒の携帯電話やコンピュータの利用状況と情報モラル、保護者の対応や意識、学校における情報モラル教育の状況について調査を行い、今後の情報モラル教育の在り方について協議を行い、実態調査報告書を作成した。

- 調査対象 愛知県内の児童生徒、保護者、学校（管理職）
- 調査人数 児童生徒6508人、保護者5909人、学校150校
- 調査時期 平成20年9月

(2) 平成21年度

実態調査報告書をもとに、「情報モラル教育推進の手引」を作成した。

4 手引の特徴

- (1) 子どもの情報モラル向上に向け、学校と家庭に対して提言を行った。
* 学校への提言…①～④、家庭への提言…①～⑤
- (2) 教師が、情報モラルの授業を行ったり、保護者への働きかけをしたりする際に役立つ。
- (3) 保護者が、子どもの指導をしたり、ルールを作ったりする際にも役立つ。
- (4) 教師や保護者が、Webページをプリントしてすぐ使える。

5 手引の公開

- Webページで公開（平成22年3月26日）
 - ・義務教育課 (<http://www.pref.aichi.jp/kyoiku/gimukyoku/index.html>)
 - ・iモラル (<http://www2.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=2340008>)
- ※ 県内の全小中学校へ手引作成の文書を配布（平成22年3月中旬）

情報モラル教育推進の手引

* Webページは、第1画面と第2画面から構成

- はじめに ○ 情報モラル教育とは
- Webサイト作成のねらいと利用法

○ 学校への提言

- ① 情報モラルについて学びましょう
- ② 子どもの実態をつかみましょう
- ③ 情報モラル教育を計画的に行いましょう
 - ア 学年別指導計画
 - イ 学習指導案

- | | | |
|--------------------|-------------------|-----------------|
| ・メールの正しい使い方 | ・掲示板・ブログへの書き込み | ・チェーンメール |
| ・他人の文章・画像の公開 | ・インターネットからのダウンロード | ・Webページやメールの真偽 |
| ・個人情報の公開 | ・インターネットで知り合った人 | ・メル友募集サイト |
| ・コンピュータや携帯電話の長時間使用 | ・パスワード | ・あやしいメール・添付ファイル |
| ・フィルタリングシステム | ・コンピュータウイルス | ・ネットショッピングの注意点 |
| ・携帯電話の使用マナー | | |

④ 保護者へ働きかけましょう

- | | |
|-------------|----------|
| ・授業参観の開催 | ・講演会の開催 |
| ・保護者会での話し合い | ・保護者への連絡 |

○ 家庭への提言

- ① 携帯電話を持たせる目的について考えましょう
- ② 情報モラルについて学びましょう
- ③ 子どもに情報モラルを教えましょう
- ④ 家庭のルールを作りましょう
- ⑤ フィルタリングをかけましょう

- 情報モラル用語集
- 情報モラル教育に関する実態調査報告書

<学校での利用>

- ・教師が学ぶとき (①)
- ・子どもの実態をつかむとき (②)
- ・年間指導計画を立てるとき (③ア)
- ・授業を行うとき (③イ)
- ・保護者へ働きかけるとき (④)

<家庭での利用>

- ・保護者が学ぶとき (②)
- ・子どもに指導するとき (③)
- ・家庭でルールを作るとき (④)

愛知県義務教育問題研究協議会

*研究協議会 年2回 委員17人

*専門部会 年4回 委員14人

<会長> 中野 靖彦 (愛知淑徳大学教授) <専門部会長> 土屋 武志 (愛知教育大学教授)

構成員：学識者、一般有識者、市町村関係者、公立義務教育学校関係者、PTA関係者、県行政関係者